

平成29年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成29年4月1日～平成30年3月31日

施設名	大和市草柳児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター草柳会館管理運営委員会 会長 齋藤 正果
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
草柳	327	4,101	421	375	5,224	17	307

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
工作（フェルトでお守り作り）	4/23～29	29人
母の日のプレゼント作り（クラフトテープのはしおき）	4/30～5/14	31人
父の日のプレゼント作り（スマホスタンド）	6/10～18	44人
七夕のつどい（竹とんぼ飛ばし・スイカ割り）	7/7	8人
安心安全子ども映画会（生活あんしん課・子ども部会共催）	7/19	22人
夏休み工作（海のジェルキャンドル作り）	8/24・25	20人
卓球大会（トーナメント戦）	9/13	12人
ハロウィン工作（びっくり箱）	10/25～31	17人
工作（雪だるま）	11/5～11	22人
クリスマス会（子ども部会共催・じゃんけんゲーム）	12/3	210人
干支工作（犬の起きあがりこぼし）	1/16～23	11人
節分ゲーム大会（ボーリング・お豆さんが転んだ）	2/3	8人
避難訓練（グリーンアップセンター合同）	2/27	4人
おひなさまクッキング	3/3	5人

【事業実施状況に関する補足説明】

特になし

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,640,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,402,800
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	87,561
収入計 (①)	2,640,000	支出計 (②)	2,490,361

収支決算	149,639
------	---------

※収支差額 149,639 円は平成 30 年度特別会計に繰り入れます。

【収支決算に関する補足説明】

特になし

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 30 年 3 月に利用者アンケートを実施し、平成 29 年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の使用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。 日頃の事業については、年 6 回「児童館だより」の発行やポスターを室内掲示する等、幅広く事業を周知させ、サービス向上に取り組んでいる点を評価します。 「スタッフの対応」について、利用者アンケートの回答者の 100.0%が「よい」～「ふつう」と回答しており、高水準を維持している点を高く評価します。 アンケートの回収率についても、前年度同様 100.0%であり、継続して高水準を維持していることを高く評価します。今後も利用者の意見を聴取し運営の参考としてください。
<p>評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。また、児童の生活指導に力を入れている点を評価します。特に指導員全員が指導内容の統一を意識し努力している点を高く評価します。 「卓球大会」について、審判や採点等を児童に手伝ってもらうなど、児童が運営や企画を行い主体的に行事に参加できる工夫が見られます。 共同作品の工作では、児童が協力してひとつの物を作る喜びや達成感を感じてもらえるように努めている点は高く評価します。また、今後も継続的におこなわれる事を期待します。
<p>評価の視点 3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。 利用者に物を大切に扱うよう働きかけるなど、引き続き生活指導としての取り組みを継続してください。
<p>評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。 指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。